



啓成中だより



ひびき
郷音



NO.12

令和4年3月11日
文責 校長 墨谷誠一

- ◇ 学校目標 ◇ 『互いの心を響き合わせ、みんなで成長する ～響成の啓成 Creation～』
◆ 校 是 ◆ 「みんなで創る みんなで伸びる みんなで喜ぶ」

ご卒業おめでとうございます！

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今日の卒業式の日を迎えてどんな気持ちでしょうか。卒業生92名、それぞれの3年間でこの啓成中学校に刻まれました。みなさんを含めるとこれまでに3,782人の卒業生がこの啓成中学校から巣立っています。卒業生一人ひとりの想いが刻まれることで学校も日々成長しています。その成長の一時期をここで一緒に過ごすことができたのは紛れもない「縁」だと思います。啓成中での出会いによって生まれた「縁」はこれからもずっと続いていくことでしょう。今日の卒業式の日、同級生ばかりではなく、先輩後輩、先生方、地域の方々など、この3年間で様々な出会いを思い起こす機会にしてほしいと思います。そして日頃なかなか言えない、家族への感謝の気持ちを表す機会にもなればと思います。

さあ、いよいよ次の一步を踏み出す時がきました。これからの長い人生で様々な経験をすることと思いますが、これまでのように何事もプラス思考で前向きに捉え、いろいろなことに果敢に挑戦してほしいと思います。卒業生のみなさんのご活躍を心から祈っております。保護者の皆様には、これまでたくさんのご支援、ご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

「光よ 生命よ」

「光よ 生命 (いのち) よ」これは啓成中学校校歌の題名です。題名がついている校歌は市内では立花小学校の校歌「おーい 雲よ」と啓成中の2校だけです。校歌の作詞者である片岡繁男先生は伊万里が生んだ詩人です。市内多くの学校の校歌は片岡先生の作詞によるもので、早岐小学校や福岡歯科大学など伊万里市以外の校歌もたくさん作詞されています。私も伊万里小学校、伊万里中学校、伊万里高校と片岡先生がつくれた校歌を歌い継いできた一人です。

片岡先生はとてもお優しい方で、私が大学生の時から随分お世話になっていた先生でした。東京のご自宅にも何度か伺わせていただきましたが、行く度に奥様とともに温かく迎えていただいたことを思い出します。ご高齢でいらっしゃいましたが、お話をされると何時間も時を忘れて熱く語っていただき、いつも元気をいただいております。そんな先生から啓成中学校の校歌を作詞された時のお話を以前お聞きしたことがあります。作詞をされるときは、普段から目に入るようにと、ご自宅の壁に作詞途中の歌詞を貼り、毎日、遠い東京からふるさと伊万里に思いを馳せながら、修正を重ねて完成されたとお話いただきました。そんな片岡先生の思いがこめられた啓成中の校歌「光よ 生命よ」。美しい旋律と崇高な詩が織り成す唯一無二の校歌がいつまでも美しく響き渡る啓成中学校でありたいと思います。



卒業式練習の様子



故片岡繁男氏

片岡先生の作詞による校歌など

- 1953年 (昭和28年) 大坪小学校校歌
- 1954年 (昭和29年) 大川内小学校校歌
早岐小学校校歌
- 1955年 (昭和30年) 有田中学校校歌
伊万里高等学校校歌
- 1956年 (昭和31年) 牧島小学校校歌
伊万里小学校校歌
- 1958年 (昭和33年) 伊万里中学校校歌
- 1963年 (昭和38年) 日本歯科医師会会歌
- 1964年 (昭和39年) 敬徳高等学校校歌
- 1973年 (昭和48年) 福岡歯科大学校歌
- 1982年 (昭和57年) 伊万里商業高等学校讃歌
- 1984年 (昭和59年) 立花小学校校歌
- 1991年 (平成3年) 啓成中学校校歌